



J R 産 業 に 集 う す べ て の 仲 間 の 労 働 条 件 向 上 を 勝 ち 獲 ろ う !

2 0 2 0 年 3 月 2 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

J R 連 合 中 国 地 協 「 2 0 2 0 春 闘 学 習 会 」

闘 争 方 針 を 共 有 化 し 取 り 組 み 強 化 を 確 認



J R 連 合 中 国 地 方 協 議 会 (中 国 地 協) は 2 月 27 日、鳥 取 県 米 子 市 で 「 2 0 2 0 春 闘 学 習 会 」 を 開 催 し た。当 日 は、新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス に よ る 肺 炎 拡 大 の 影 響 で、開 催 規 模 の 縮 小 を 余 儀 な く さ れ た が、中 国 地 協 に 結 集 す る 加 盟 単 組 の 代 表 者 14 名 が 出 席 し た。

冒 頭、中 国 地 協 を 代 表 し て 大 瀧 浩 二 議 長 (J R 西 労 組 岡 山 地 本 執 行 委 員 長) は 挨拶 で、2 0 2 0 春 季 生 活 闘 争 を 取 り 巻 く 情 勢

に つ い て、「 J R 西 日 本 グ ル ー プ の 業 績 は 第 3 四 半 期 決 算 ま で は 好 調 に 推 移 し て い た が、新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス に よ る 肺 炎 拡 大 の 影 響 で、2 月 前 半 の 山 陽 新 幹 線 の 利 用 者 数 が 前 年 同 期 比 12% 減、在 来 線 特 急 も 15% 減 と 状 況 が 一 変 し、今 後 も 予 断 を 許 さ ない 状 況 で あ る 」 と 述 べ、「 厳 し い 情 勢 の 中、今 次 闘 争 は 賃 上 げ の 流 れ を 継 続 ・ 維 持 で き る か ど う か の 分 水 嶺 と な る 」 と の 見 解 を 示 し た。そ し て、社 会 保 険 料 率 の 引 き 上 げ や 消 費 税 増 税 な ど に よ り 実 質 賃 金 が 減 少 す る 中、賃 上 げ は 不 可 欠 と の 認 識 を 示 す と と も に、J R 西 日 本 グ ル ー プ 全 体 の 課 題 で あ る 人 材 確 保 と 離 職 防 止 に む け て、「 賃 上 げ の み な ら ず、労 使 協 議 を 通 じ た 働 き 方 の 見 直 し を 不 断 に 追 求 し て い く こ と が 重 要 」 と し て、中 国 地 協 に 結 集 す る 各 単 組 が 闘 争 方 針 の 共 有 化 を 図 り、取 り 組 み を 強 化 す る こ と を 要 請 し た。

そ の 後、J R 連 合 か ら 出 席 し た 北 村 公 次 労 働 政 策 部 長 が 提 起 し た 2 0 2 0 春 季 生 活 闘 争 方 針 等 に 基 づ き 全 体 討 論 を 行 い、そ の 中 で ホ テ ル 関 係 労 組 の 出 席 者 か ら、新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス に よ る 肺 炎 拡 大 の 影 響 で 約 7,000 万 円 の キ ャ ン セ ル が 発 生 し、通 期 業 績 予 想 の 大 幅 な 下 方 修 正 が 行 わ れ た と の 報 告 が あ り、今 後 事 態 打 開 に む け て、中 国 地 協 一 丸 と な っ て 支 援 し て い く こ と を 意 思 統 一 し た。